

はじめに

本市は、豊かな自然と都市機能が調和したまちとして発展を続けており、近年では多くの企業が進出し、地域経済の活性化が進んでいます。また、子育て世代を中心に人口も増加しており、まちは一層の活気を見せてています。

一方で、こうした都市化の進展や企業活動の拡大に伴い、エネルギー消費の増加や自然環境への影響といった課題も顕在化しており、持続可能な発展を実現するためには、経済成長と環境保全の両立が不可欠です。

さらに、地球温暖化の影響は私たちの暮らしにも確実に及んでおり、猛暑や集中豪雨、自然災害の多様化・激甚化など、地域社会にさまざまな影響をもたらしています。

こうした状況を踏まえ、印西市ではこのたび、「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」および「気候変動適応計画」として、「いんざいカーボンニュートラル・チャレンジ2050」を策定しました。

本計画では、温室効果ガスの排出削減に向けた緩和策と、気候変動による影響に備えるための適応策を体系的に示しています。

また、企業活動においても環境への配慮を促進し、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの推進、地域との共生を図る取り組みを進めていきます。

さらに、家庭における取り組みも極めて重要です。日々の暮らしの中で、省エネ家電の使用による節電や、食品ロスの削減などのごみの減量といった身近な行動が、地球温暖化防止につながります。

市では、市民の皆さまのこうした取り組みを後押しするため、環境学習や啓発活動にも力を入れていきます。

私たちのまちを、次の世代が安心して暮らし続けられる場所とするためには、市民・事業者・行政が一体となって取り組むことが不可欠です。

一人ひとりの行動が、地域の未来を守る大きな力となります。

私たちの「いんざい」を、子どもたちが安心して暮らし続けられるまちとするために、共に行動を起こしていきましょう。

結びに、本計画の策定にあたり、印西市環境審議会および印西市環境推進会議の委員の皆さんをはじめ、市民会議や中学生会議、パブリックコメントなどを通じて貴重なご意見・ご協力をいただきました多くの皆さんに、心より感謝申し上げます。

令和7年5月

印西市長 藤代 健吾



目次

第1章 計画の基本的事項

1-1 計画策定の趣旨	1
1-2 計画の位置づけ	2
1-3 計画の期間	3
1-4 計画の対象	4

第2章 計画策定の背景

2-1 地球温暖化対策の意義	7
2-2 地球温暖化対策の動向	10

第3章 印西市の現状と課題

3-1 印西市の地域特性	17
3-2 印西市における再生可能エネルギーの現状	40
3-3 印西市における温室効果ガス排出状況・森林吸収量	48
3-4 市民の意識	53
3-5 第3次印西市環境基本計画の進捗状況（基本目標4：脱炭素社会）	56
3-6 印西市における課題	59

第4章 計画の目標

4-1 温室効果ガス排出量の将来推計	61
4-2 温室効果ガス排出量の削減目標	67
4-3 再生可能エネルギーの導入目標	69
4-4 将来ビジョン・脱炭素シナリオ	72

第5章 目標の達成に向けた取組（緩和策）

5-1 施策体系	75
5-2 目標の達成に向けた取組（緩和策）	76

第6章 印西市地域気候変動適応計画

6-1 気候変動の概要	97
6-2 印西市における気候変動影響の現状と将来予測される影響	98
6-3 印西市における気候変動の影響評価	102
6-4 気候変動の影響を回避・軽減する取組（適応策）	104

第7章 計画の推進

7-1 計画の推進体制	107
7-2 進行管理のしくみ	110

資料編

資料1	市民会議・中学生市民会議の概要	112
資料2	印西市環境審議会委員・印西市環境推進会議（市民会議）委員・ 印西市環境推進会議（事業者会議）委員.....	113
資料3	いんざいカーボンニュートラル・チャレンジ2050の検討経過	115
資料4	印西市環境審議会・印西市環境推進会議（市民会議）・ 印西市環境推進会議（事業者会議）での意見	117
資料5	質問・答申	119
資料6	温室効果ガス排出量等の算出方法	121
資料7	用語解説	125